

8:14

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第21301報)

2020年7月9日 8時3分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(2.4時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日7時35分頃、1号機大型クローラクレーンの油圧ポンプ付近の配管より約500mlの油が漏えいしていることを協力企業作業員が発見しました。また、漏えいした油はあらかじめ設置されたオイルパンの中に留まっています。なお、車両のエンジンを停止したところ、滴下が止まったことを確認しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 7時35分 ・発生場所 発電所構内1号機原子炉建屋西側 ・発見者 協力企業作業員 ・拡大防止処置 あらかじめ設置されたオイルパンの中に留まっています ・漏えい継続の有無 なし ・双葉消防本部への連絡時刻 7時45分(一般回線) <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有(無)	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

10:06

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第21302報)

2020年7月9日10時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第21301報でお知らせした、1号機大型クローラクレーンの油圧ポンプ付近の配管の漏えい事象について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>本事象は、8時19分富岡消防署により、油漏れ事象と判断されました。</p> <p>第21301報にて、「漏えいした油はあらかじめ設置されたオイルパンの中に溜まっていること」及び「車両のエンジンを停止したところ、滴下が止まったことを確認した」とお伝えしておりましたが、以下の通り訂正します。</p> <p>正しくは、1号機大型クローラクレーンの起動前点検時に、油漏れが確認されたことから吸着マットで処理し、その後、オイルパンを設置しました。</p> <p>現在も、1滴/秒の漏えいが継続しております。</p> <p>今後、漏えい箇所の特定ならびに漏えい箇所の処置を実施します。</p> <p>【公表区分：E統】</p>
	※添付の有・ <input checked="" type="radio"/> 無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

11:14

1/1

~~様式0-1(1/2)~~

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21303報)

2020年7月9日11時6分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時27分頃、既設多核種除去設備(C)のクロスフローフィルタのスキッド内に水が漏えいしていることを協力企業作業員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 10時27分頃 ・発生場所(設備名称) 既設多核種除去設備(C) ・漏えい箇所 クロスフローフィルタ2C 二次側出口弁フランジ付近 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 約0.3m×0.1m×深さ1mm(堰内) ・漏えい継続の有無 当該設備を停止したことにより、10時44分漏えいが停止したことを確認した ・外部への影響 漏えいした水は堰内に留まっている <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12:00

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第21304報)

2020年7月9日11時53分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第21303報でお知らせした、既設多核種除去設備(C)のクロスフローフィルタ2C二次側出口弁フランジ付近からの漏えいについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>現場を確認したところ、クロスフローフィルタの出口配管から漏えいしていたことを確認しました。 なお、漏えい水のスマヤ測定を実施した結果、バックグラウンド500cpmに対し漏えい水は1200cpmであることを確認しました。</p> <p>【公表区分：C統】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12:30

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第21305報)

2020年7月9日12時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第21301報他でお知らせした、1号機大型クローラクレーンの油圧ポンプ付近の配管の漏えい事象について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>現場を確認したところ、1号機大型クローラクレーンの油ポンプ出口配管のフランジ部より漏えいしていたことを確認しました。増し締めを実施し、11時59分に漏えいが停止したことを確認しました。</p> <p>【公表区分：E統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:26

1/9

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21306報)

2020年 7月 9日 15時 15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第2.5条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [7月9日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 7月8日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 7月8日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 7月8日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 7月6日、8日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月8日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、7月10日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 7月5日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年7月9日 11:00現在

(留意事項)
各計測器については、地震やその他の異常事態の発生を招いて、通常の計測値とは異なる値を示すものがあり、正しく測定されていない可能性があるため、このほか計測値の不確かさや変動したうえで、複数の計測器から得られる情報を参照して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (7/9 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (7/9 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (7/9 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 腔部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 23.2 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 23.1 °C VESSEL DOWN COMMNER (TE-263-69G2): 23.1 °C (7/9 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 28.5 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 30.1 °C (7/9 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 26.6 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 25.7 °C (7/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 23.3 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 23.1 °C (7/9 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 29.1 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 28.5 °C (7/9 11:00 現在)	格納容器空機戻り空気温度 (TE-16-114A): 27.3 °C 格納容器空機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 25.2 °C (7/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.14 kPa g (7/9 11:00 現在)	-0.77 kPa g (7/9 11:00 現在)	0.39 kPa g (7/9 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.15 Nm ³ /h (JP-A): 14.02 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (7/9 11:00 現在) ※4	RPV-A: 5.74 Nm ³ /h RPV-B: 5.85 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (7/9 11:00 現在) ※4	RPV-A: 7.80 Nm ³ /h RPV-B: 7.58 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (7/9 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	25.8 m ³ /h (7/9 11:00 現在)	11.63 Nm ³ /h (7/9 11:00 現在)	19.22 Nm ³ /h (7/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (7/9 11:00 現在)	A系: 0.05 vol% B系: 0.06 vol% (7/9 11:00 現在)	A系: 0.13 vol% B系: 0.13 vol% (7/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.34E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.13E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.30E-04 (7/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (7/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm ³ (7/9 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	30.2 °C (7/9 11:00 現在)	31.5 °C (7/9 11:00 現在)	27.5 °C (7/9 11:00 現在)	※5 (7/9 11:00 現在)
FPC 及び Y 切り 水位	3.76 m (7/9 11:00 現在)	3.35 m (7/9 11:00 現在)	4.31 m (7/9 11:00 現在)	67.2 X100mm (7/9 11:00 現在)

(計測値に制約事項)
※1: 原子炉格納容器のXe135濃度を測定する。Xe135濃度が低い場合は、計測値によりマイナス表示される場合があるため。
※2: 原子炉格納容器の放射能濃度を測定する。
※3: 原子炉格納容器の窒素封入流量を測定する。
※4: 原子炉格納容器の排気流量を測定する。
※5: 4号機使用済燃料プール水位。一次系ポンプ停止時。

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 7/9)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2020年7月8日 8時00分	2020年7月8日 7時55分	2020年7月8日 7時40分	2020年7月8日 7時32分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(5.9)	ND(8.3)	ND(4.5)	ND(4.3)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	7.9	16	ND(3.7)	ND(5.7)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	150	470	8.0	ND(4.6)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

2020年7月9日

集 廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 6/21 to 7/8. Rows 1-9 show I-131 concentrations, mostly ND (Not Detected).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 6/21 to 7/8. Rows 1-9 show Cs-134 concentrations, mostly ND.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 6/21 to 7/8. Rows 1-9 show Cs-137 concentrations, including numerical values like 34, 37, 50, 55, 56, 58, 60, 62, 66, 78, 80, 85, 88, 90, 95, 100.

- <測定箇所>
①4号7/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼却体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハン力建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼却体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトハン力建屋南東

※「I」はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
※⑥は⑨が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界未満を示す。() 内に検出限界値を示す。

5/9

2020年7月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路								物揚場排水路									
	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日
採取日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日
採取時刻	7:45	7:35	7:52	7:40	8:40	7:50	7:45	7:35	7:52	7:40	8:40	7:50	7:40	7:40	7:57	7:46	8:45	7:55
降雨量 (mm/日)	0	41	1	7.5	2	90.5	0	41	1	7.5	2	90.5	41	41	1	7.5	2	90.5
流量 (m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134 (約2年)	ND(0.60)	ND(0.43)	ND(0.53)	ND(0.49)	0.62	ND(0.45)	ND(0.64)	1.1	ND(0.90)	ND(0.50)	ND(0.61)	ND(0.45)	1.1	20	3.9	3.4	3.9	3.4
Cs-137 (約30年)	3.9	5.3	7.8	6.1	10	5.1	1.2	20	3.9	3.4	3.9	3.4	1.2	20	3.9	3.4	3.9	3.4
全β	7.6	9.0	12	10	11	9.4	ND(3.3)	28	7.0	4.7	3.9	6.6	28	28	7.0	4.7	3.9	6.6
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

単位: Bq/L

	K排水路								BC排水路									
	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日
採取日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量 (mm/日)	0	41	1	7.5	2	90.5	0	41	1	7.5	2	90.5	41	41	1	7.5	2	90.5
流量 (m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134 (約2年)	0.68	3.7	3.3	1.6	1.8	1.4	ND(0.45)	ND(0.63)	ND(0.43)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.53)	ND(0.63)	2.5	ND(0.67)	ND(0.61)	ND(0.67)	0.93
Cs-137 (約30年)	11	71	67	27	43	24	ND(0.63)	2.5	ND(0.57)	ND(0.61)	ND(0.67)	0.93	2.5	2.5	ND(3.2)	3.3	3.2	ND(3.1)
全β	34	82	82	35	51	32	ND(2.8)	ND(3.6)	ND(3.2)	3.3	3.2	ND(3.1)	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	ND(3.1)
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

* 本表内が今回公表データ。他は7月8日までに知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

6/9

2020年7月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻										7月6日					
塩素(単位: ppm)										9:03					
Cs-134(約12年)										67					
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
SI-90(約29年)															
															26
															540

採取日	12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約12年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
SI-90(約29年)															

* 太枠内が今回公表データ。他は7月7日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻									7月8日					
塩素(単位: ppm)									7:23					
Cs-134(約2年)									67					
Cs-137(約30年)														
その他														
γ														
全β										560				
H-3(約12年)										分析中				
Sr-90(約29年)														

採取日	1,2号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻					7月8日	7月8日								
塩素(単位: ppm)					7:34	7:28								
Cs-134(約2年)						470								
Cs-137(約30年)					ND(0.38)	ND(0.22)								
その他					ND(0.42)	2.1								
γ														
全β					400	410								
H-3(約12年)					分析中	分析中								
Sr-90(約29年)														

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一56号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東護岸北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
7月8日	8:15	ND(0.62)	8:05	7:45	7:27	7:32	7:03	6:21	7月8日 6:18		
Cs-134(約2年)		ND(0.62)	ND(0.46)	ND(0.53)	ND(0.54)	ND(0.64)	ND(0.72)	ND(0.44)	ND(0.27)	60	10
Cs-137(約30年)		ND(0.69)	ND(0.52)	0.87	4.1	7.9	ND(0.54)	ND(0.62)	0.80	90	10
全β		—	ND(13)	ND(13)	16	14	10	ND(15)	ND(13)		
H-3(約12年)		—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Sr-90(約29年)		—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
7月8日	6:14	ND(0.34)	6:12	6:24	7月8日 6:16							
Cs-134(約2年)		ND(0.34)	ND(0.28)	ND(0.36)	ND(0.44)						60	10
Cs-137(約30年)		0.94	0.39	0.45	1.0						90	10
全β		ND(11)	15	ND(13)	ND(15)						60,000	10,000
H-3(約12年)		—	—	—	—						30	10
Sr-90(約29年)		—	—	—	—							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2020年7月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
一時貯水タンクD (サンプルタンクD)		
東京電力 第三者機関		
採取日 2020年7月5日		
採取時刻 7:23		
貯水量 [m ³] 670		
セシウム134 ND(0.69)	60	10
セシウム137 ND(0.47)	90	10
その他 ガンマ核種		
検出なし		
全ベータ ND(1.8)		
トリチウム 930		
1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:44

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第21307報)

2020年7月9日15時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第21296報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクCに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時50分 ・排水終了 : 14時23分 ・排水量 : 529m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・ <input checked="" type="radio"/> 無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

16:43

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第21308報)

2020年 7月 9日 16時38分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第21296報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 9時44分 ・排水終了 : 15時47分 ・排水量 : 1,697 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分:E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。